

# 日本国・東北大学と中国・南京大学との間における 文化、教育および科学上の協力に関する協定書

日本国と中華人民共和国の間において国際協力を一層推進しようという相互の願いに沿って、日本国東北大学と中国南京大学は文化、教育および科学上の協力に関して以下の協定を締結する。

東北大学と南京大学は以下に合意する教育と研究の諸分野において協力するものとする。それ以外の範囲における協力は相互の合意に基づいて定める。

- (1) 共同研究活動
- (2) 講義, 講演, 諸会議への参加, 討論および討論会のための学者の招へいの交換
- (3) 両大学の関心のある分野での情報の交換
- (4) 勉学と研究のための教官および学生の交流

共同活動の課題と達成された成果を活用するための条件, ならびに特定の短期間および長期間訪問, 交換および他の協力形態はそれぞれ特定の場合ごとに取り決める。

両大学は, すべての財政上の処置は, それぞれ特定の場合ごとに協議され, 利用する資金の性格と範囲によるものであることを了解する。

本協定は両大学の代表者による署名の日付に基づいて発効する。協定は5年後に見直され, 相互の合意ののち延長される。

本協定は, 日本語, 中国語により各2通作成されいずれも等しく正文である。

1999年7月2日

日本国・東北大学総長

阿部博之

阿部 博之

1999年9月1日

中国・南京大学校長

蔣樹聲

蔣 樹 声

中国·南京大学与日本·东北大学  
两校间的文化、教育、学术交流与合作协议书

为推进两校间教育和科研的国际合作，中国南京大学与日本东北大学本着平等互利的原则，同意签定如下协议。此协议外的相互交流由双方协商而确定。

1. 开展合作研究。
2. 交流教研人员、进行讲课、研讨及参加各种会议。
3. 就双方感兴趣的研究领域进行信息交流。
4. 在教育和科研方面进行教师和学生的相互交流。

有关合作内容、研究成果的利用方法及互访安排等细节，由双方协商而确定。所需经费根据资金状况具体商定。

本协议自双方签字之日起开始生效，有效期五年。协议延续事宜由双方协商后确定。本协议用中文和日文一式两份，两种文本具有同等效力。

1999年9月1日

1999年7月2日

中国

南京大学校长

蒋树声

蒋 树 声

日本国

东北大学总长

阿部博之

阿 部 博 之

# 東北大学と南京大学との間における 学生交流に関する細則

日本国・東北大学と中華人民共和国・南京大学との間における学術交流協定に基づく学生交流は、次のとおり実施される。

1. 本協定期間中、参加する学生の選考はまず派遣大学が行い、その最終的な許可は受入大学が行うものとする。申請は、原則として、各大学所定の出願期限までに行わなければならない。
2. 毎年、2名以内の学生を相手側の大学に派遣できるものとし、その学生数は、毎年両大学の事前協議によって決定するものとする。
3. 学生の受入大学における在学期間は、原則として、1年以内とする。
4. 学生は、引き続き派遣大学での学位取得資格を有し、受入大学での学位取得資格を有しない。
5. 各学生の専攻分野は、受入大学が的確な指導教官を配置でき、かつ、適切な授業科目を提供できる分野とする。
6. 勉学に支障のないよう、各学生には受入大学が要求する十分な語学力が要求される。
7. 受入大学は、当該学生の履修を証明する文書及び学業成績に関する適切な評価を提供するものとする。この報告に基づき、派遣大学は、派遣大学の規定及び手続きに従って、当該学生に対して適切な単位数の認定を行うものとする。
8. 受入大学は、当該学生から検定料、入学料及び授業料を徴収しないものとする。
9. 渡航費、滞在費等は、当該学生又はその後援者の負担とする。このことは他機関への奨学金申請を妨げるものではない。
10. 受入大学は、当該学生が大学内又はその近郊に適当な住居を確保できるように努めるものとする。

1999年7月2日

日本国・東北大学総長

阿部博之

阿部博之

1999年9月1日

中国・南京大学校長

蒋树声

蒋树声

中国·南京大学与日本·东北大学  
关于两校间学生交流的细则

中国·南京大学与日本·东北大学两校间学术交流协定中有关学生交流的实施细则，具体如下：

1. 在协定期间内，参加交流的学生首先由该生所在学校选考派遣，最后由接收方大学进行资格认定。申请须在双方规定的期限内提出。
2. 两校间每年派遣的交流学生名额不超过2名，实际派遣人数由双方事先协商确定。
3. 派遣学生在接收方大学的交流期限原则上不超过一年。
4. 交流学生仍保持在派遣方大学取得学位的资格，接收方大学不受理学位申请。
5. 每个派遣学生由接收方大学指定一名导师，并安排有关课程学习。
6. 为了顺利完成国外学业，每个派遣学生应具有接收方大学所要求的语言能力。
7. 两校间应相互提供派遣学生的所修课程及科研能力的有关材料。根据这些材料，派遣方大学应按学校有关规定予以适当的学分认定。
8. 接收方大学免除派遣学生的检定费、入学费及学费。
9. 派遣学生的路费、生活费等费用，均由该派遣学生或其资助者负担。但不限制派遣学生申请其他机构、团体的奖学金。
10. 接收方大学应努力确保派遣学生在大学内或大学附近有适当的住所。

1999年9月1日

1999年7月2日

中国

南京大学校长

蒋树声

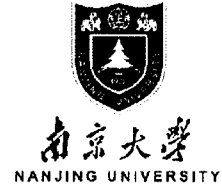
蒋 树 声

日本国

东北大学总长

阿部博之

阿 部 博 之



**AGREEMENT ON ACADEMIC EXCHANGE  
BETWEEN  
TOHOKU UNIVERSITY, JAPAN  
AND  
NANJING UNIVERSITY, CHINA**

In a mutual desire to promote further intercultural, educational and technological exchange, Tohoku University (Japan) and Nanjing University (China) agree to the following framework of academic cooperation:

- (1) Promotion of joint research and educational activities;
- (2) Invitation to short-term visits of faculty members and researchers for lectures, conferences, colloquia, and symposia or other academic activities;
- (3) Exchange of information and pertinent publication in fields of interest to both universities;
- (4) Exchange of faculty members, researchers and students for study and research.


Other forms of cooperation may be established when agreed separately on each specific case.

1. The details on other necessary matters concerning the exchange of students are provided separately in "the Memorandum of Understanding on Student Exchange."
2. The fields of study are to be designated for each case, based on mutual interests. The conditions for employing the achieved results as well as arrangements for specific visits and exchanges should be endorsed by both universities on each specific case.
3. Both universities understand that all financial arrangements will depend upon availability of funds in each specific case, which may be collaboratively and/or separately sought by both universities.
4. This agreement will become effective from the date of the signatures by the representatives of both universities and valid for the initial period of five years. The agreement will be reviewed not less than six months prior to the natural termination of the current agreement and may be extended or renewed in mutual accordance. At any time, the terms of this Agreement may be amended by mutual agreement in a written notice.
5. The agreement may be terminated by either university with a six-month notice. No applications shall be considered after this notice; however, the universities will continue to fulfill their obligations with the accepted exchange students until the completion of their study plans.

The agreement should be concluded in two original documents, both written in English language and being equally authentic.

Date: September 1, 2004

Date: September 1, 2004

  
Hitoshi Ohnishi  
Executive Vice President, Tohoku University

  
Chen Jun  
President, Nanjing University

## 東北大学と南京大学との間における学術交流に関する協定書（訳）

文化、教育及び科学技術上の交流を一層促進しようという相互の願いに沿って、東北大学(日本国)と南京大学（中国）は、学術上の交流について、次のとおり同意する。

- (1) 共同研究、共同教育の推進
- (2) 講義、会議、討論会、シンポジウムその他の学術的活動への教員及び研究員の短期間の招待
- (3) 両校にとって関心ある分野での情報・刊行物の交換
- (4) 勉学と研究のための教員、研究員及び学生の交流

他の協力形態は、それぞれの特定の場合ごとに取り決める。

1. 学生の交流は別に定めた覚書に基づき実施する。
2. 対象とする学問分野は相互の関心に基づいてそれぞれの場合に示される。特定の訪問や交流準備、共同活動で達成された成果を活用するための条件は、それぞれの特定の場合ごとに両者によって取り決められる。
3. すべての財政上の処置は、それぞれ特定の場合ごとに両校が共同であるいは別々に求めた財源の適合性によるものであることを、両校は了解する。
4. 本協定は両校の代表者による署名の日から5年間有効とする。協定は期限の6ヶ月以前に見直され、相互の合意に従って延長あるいは更新される。いかなる時点であっても、本協定の記述内容は、文書による相互の合意により修正される。
5. 本協定は、いずれの側からでも6ヶ月の予告をもって終了できる。この予告がなされた後は、いかなる募集も行われたいものとする。但し、既に受け入れた交流学生に対しては、その学業計画が全うされるまではその責務を果たし続けるものとする。

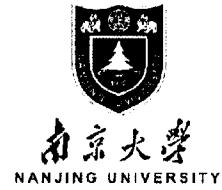
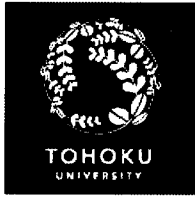
本協定書は英語により各2通作成し、いずれも等しく正文である。

2004年9月1日

2004年9月1日

東北大学  
理事 大西 仁

南京大学  
学長 チェン ジュン



**MEMORANDUM OF UNDERSTANDING ON STUDENT EXCHANGE  
BETWEEN  
TOHOKU UNIVERSITY, JAPAN  
AND  
NANJING UNIVERSITY, CHINA**

The exchange of students as promoted by the Agreement on Academic Exchange between Tohoku University and Nanjing University will be implemented as follows:

1. The home university will select students to participate in the exchange program, and the host university will make final decision on admission for each case based on the academic requirements for the proposed course work.
2. Each university will have no more than two students from the other side enrolled at any time. The actual number of students to be exchanged in a year will be determined each year by mutual agreement. Both universities must make efforts in order to balance the number of students to exchange in the period of five years.
3. The period of enrollment of the students at the host university should not exceed 12 months. Extension of the period may, in exceptional cases, be permitted by mutual agreement.
4. The students will continue as candidates for degrees at their home university and will not be candidates for degrees at the host university.
5. The host university will not be liable for travel, living, healthcare, insurance or other expenses incurred by the students. This does not preclude application for scholarships or financial aid from independent institutions.
6. The field of study for each student will be subjected to the host university being able to provide appropriate courses of study and appoint qualified supervisors when required, and provided such courses are open to exchange students.
7. The host university will determine the required language skills for admission in each case, in order to assure that the student has the minimum requirements to carry out his/her studies successfully.
8. The students must be enrolled in the home university as regular students and will be exempt from matriculation, registration and tuition fees at the host university.
9. The host university agrees to provide, prior to the exchange, the course plan and documentation of course work for the students, as well as appropriate documentation about their performance on completion. The home university will determine, prior to the exchange, the appropriate number of credits to be transferred in each case.
10. The host university will be responsible for assisting students to find adequate accommodation on or near the host campus. The host university will be exempt from this responsibility if the student declines the recommended accommodation.
11. Exchange students are subjected to all rules and regulations of the host university.
12. Each university will appoint a contact office and/or person to facilitate the implementation of the program. The appointed offices or persons will act as contact for enquires about the program and will also be responsible for promoting, advertising and overseeing the smooth operation of the program.

Date: September 1, 2004

Date: September 1, 2004

A handwritten signature in black ink, appearing to read "Hitoshi Ohnishi".

Hitoshi Ohnishi  
Executive Vice President, Tohoku University

A handwritten signature in black ink, appearing to read "J. Chen".

Chen Jun  
President, Nanjing University

## 東北大学と南京大学との間における学生交流に関する覚書（訳）

東北大学と南京大学との間の学術交流に関する協定に基づく学部及び大学院学生の交流は、次のとおり行われるものとする。

1. 派遣元が交流プログラムへの応募学生を選考し、その最終的な入学許可は提案された内容に求められた学術的要件に基づいて、受け入れ先が行うものとする。
2. 両校では、相手側の大学からのフルタイムに相当する学生の受け入れは年間2名を超えないものとする。各年毎に実際の交換学生数は、毎年両校の合意によって決定するものとする。両校は5年の間に交流させる学生数を均等にするよう努めることとする。
3. 学生の受け入れ先における在学期間は、原則として、12ヶ月を超えないものとする。在学期間の延長は、例外的な場合に、両校の合意によって認められる。
4. 学生は派遣元での学位取得資格を引き続き有し、受け入れ先での学位取得資格を有しないものとする。
5. 渡航費、生活費、健康管理費、保険料その他の費用は学生の負担とする。このことは他機関への奨学金申請を妨げるものではない。
6. 学生の専門分野は、受け入れ先が適切な授業科目を提供できかつ必要に応じて的確な指導教員を配置できる分野とする。
7. 交換学生が、その勉学を遂行するために必要な語学能力を有していることを保証するために、受け入れ先は入学に必要な語学能力をそれぞれの場合ごとに定めるものとする。
8. 学生は、派遣元の正規の学生として在学しなければならないものとし、受け入れ先での検定料、入学金及び授業料は徴収しないものとする。
9. 受け入れ先は、交換に先立って、受け入れ学生の履修を証明する適切な文書は勿論のこと、授業計画及び学業成績に関する文書を提供することに同意する。派遣元はそれぞれの場合に認定できる適切な単位数を定めるものとする。
10. 受け入れ先は、学生がキャンパス内あるいは近くに適切な宿舎を確保できるよう責任を持って援助するものとする。その学生が斡旋された宿舎を辞退した場合には、受け入れ先はその責任を免除されるものとする。
11. 交換学生は、受け入れ先の全ての規則や規律に従うものとする。
12. 各大学はその計画の実行を促進するために、連絡担当室あるいは担当者を指名するものとする。指名された担当室あるいは担当者は、計画についての問い合わせの連絡に当たるとともに、このプログラムの円滑な実行の推進や周知並びに監督の責任者になるものとする。

2004年9月1日

2004年9月1日

東北大学  
理事 大西 仁

南京大学  
学長 チェン ジュン